

2ねんせいの かていがくしゅう

※家の人といっしょに読みましょう。

☆かていがくしゅうの まえに

- 学校がっこうからの おてがみを、 おうちの ひとに わたしましょう。
- ノートには、 ベンきょうした ひや、 はじめた じこく、 おわった じこくなどを かきましょう。
- まず、 しゅくだいをして、それから、 こくご、 さんすう、 にっきなどにとりくみましょう。
- しせいや えんぴつの もちかたに きを つけましょう。



☆つぎの ような かていがくしゅうを しましょう

① かん字 <small>じ</small>	○ドリルなどの かん字を かん字ノートに ていねいにかく。 ○ならった かん字を、 正しく よんだり、 かいたり する。。
② 音読 <small>おんどく</small>	○「、」や 「。」に 気 <small>き</small> をつけ、 大きな こえで、 本 <small>ほん</small> を よむ。 ○人ぶつ <small>じん</small> の きもちを かんがえながら よんだり、 ばめんを おもいうかべながら よんだり する。
③ ししゃ	○本 <small>ほん</small> や きょうかしよから、 すきな 文 <small>ぶん</small> や 詩 <small>し</small> を かきうつす。
④ どくしよ	○じぶんの 気 <small>き</small> に いった 本 <small>ほん</small> を よみ、 かんそうを もつ。
⑤ けいさん	○たしざんや ひきざんをつかって、 けいさんドリルの もんだいを ノートに とく。 ○かけざんの 九九を なんかいも こえに だして おぼえる。 。
⑥ ながさ	○じょうぎをつかって、 ものの ながさを はかってみる。
⑦ かたち	○三かくけいや 四かくけいを、 じょうぎで ていねいにかく。
⑧ ぶんしゅう	○きょうかしよの もんだいを もうーど といて みる。
⑨ にっき	○1日を ぶりかえって、 できごとや おもった ことを かく。

☆かていがくしゅうが おわったら……

- じかんわりを たしかめて、 つぎの ひの じゅんびを します。
- ・えんぴつを けずって おきます。

